

## ザ・レジデンス

英語が苦手でも海外永住権を手に入れる方法



～ダイジェスト版～

Premier Life

「ザ・レジデンス 英語が苦手でも海外永住権を手に入れる方法」(以下、本書と表記する)の著作権は、Premier Life にあります。

- ・本書のすべての内容は、日本の著作権法、及び国際条約によって、保護されています。
- ・Premier Life が、事前に書面をもって許可した場合を除き、本書の一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、テープレコーダ等)により複製、流用、転載、転売することを固く禁じます。
- ・著作権の侵害につきましては、**著作権法第 119 条**などの罰則がありますので、ご注意ください。

## 第 119 条

次の各号のいずれかに該当する者は、5 年以下の懲役若しくは 500 万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する。

1. 著作人格権、著作権、出版権、実演家人格権または、著作隣接権を侵害した者(第 30 条第 1 項(第 102 条第 1 項において準用する場合を含む。)に定める私的使用の目的をもって自ら著作物若しくは、実演等の複製を行った者、第 113 条第 3 項の規定により著作人格権、著作権、実演家人格権または、著作隣接権(同条第 4 項の規定により著作隣接権とみなされる権利を含む。第 120 条の 2 第 3 号において同じ。)を侵害する行為とみなされる行為を行った者、または 113 条第 5 項の規定により著作権若しくは著作隣接権を侵害する行為とみなされる行為を行った者を除く。)

2. 営利を目的として、第 30 条第 1 項第 1 号に規定する自動複製機器を著作権、出版権または著作隣接権の侵害となる著作物または実演等の複製に使用させた者。

### ～ 本書の使用に関する同意書 ～

本同意書は、本書を購入した個人または法人(以下、甲と称す)と Premier Life(以下、乙と称す)との間で、本書の使用に関する一切の關係に適用します。

本書を甲が受け取り、パッケージを開封した場合には、本同意書に記載されたすべての事項に同意したものとみなします。

#### **第1条（本同意書の目的）**

甲は、本同意書に基づき、乙が著作権を有する本書に含まれる情報（ノウハウ、テクニック等）を使用することができます。

#### **第2条（知的財産侵害の禁止）**

甲は、本書に関するすべての知的財産が乙に帰属することを承諾し、その権利を侵害しないことを約します。甲は乙の書面による事前許可が得られない場合は、以下の行為を行ってはけません。特に本書を他社者に貸与、譲渡、販売、公開することを固く禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社及び関連組織（販売手、代理店等）においてのみ、本書に関する情報を使用できるものとします。

- （１）本書の複製、転写、転載、改ざん、部分使用
- （２）本書の内容の一部または、全部に関する出版、講演、広報活動
- （３）本書の内容に関して取材を受ける行為
- （４）本書の内容に関して不特定多数に告知する行為
- （５）その他、前各号に該当するおそれのある行為、またはこれに類する行為

#### **第3条（損害賠償）**

甲が本同意書の第2条に違反した場合、甲は乙に対し、その違約金として、違反件数と販売価格を乗じたものの10倍の金額を支払うものとします。

また、甲が本同意書に反した行為、または不正、違法な行為によって乙に損害を与えた場合は、甲は乙に対し損害賠償の請求を行うことができるものとします。

#### **第4条（責任の範囲）**

乙は、甲に対し、本書の情報の使用により発生した一切の損害について責任を負わないものとし、損害賠償の義務もないものとします。

#### **第5条（本同意書の変更）**

乙は、本同意書の内容をいつでも変更、追加、削除できるものとし、文書、電子メールによるお知らせなど乙が適当と考える方法により甲に通知します。本同意書の内容の変更がなされたことの通知を甲が受け取った後に、甲が本書の使用を継続する場合は、本同意書の変更を承諾したものとみなします。

#### **第6条（裁判管轄）**

本同意書に関して訴訟の必要が生じた場合には、乙の所在地を管轄する地方裁判所を第一審の管轄裁判所とします。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

---

「英語が苦手でも海外永住権を取得する方法」ダイジェスト版をご覧くださいまして有難うございます。

もしあなたが・・・

「英語ができないし海外永住権は無理だよ」  
と思っているなら、このレポートを読まれてください。

このレポートには英語ができなくても永住権が取得出来てしまうシークレットが書かれています。

現に英語ができなくてもニュージーランド永住権を取得している人は数多くいます。

**ニュージーランドの永住権は取得すれば一生有効です。**  
(カナダやオーストラリアと違って更新制度ではありません)

永住権を取得すれば・・・

**一生涯、ニュージーランド政府から社会保障・福祉を受け取ることができるのです。**

しかも、日本と違いこれから発展していく国です。

**さあ、夢の海外永住権をゲットしてあなたも自由にニュージーランドに住んでみませんか？**

---



## 英語ができなくてもニュージーランド永住権が取得出来てしまうからくりとは？

では早速、どのようにすれば永住権が取得できるのか？を見ていきたいと思います。  
取得方法ですが、永住権というぐらいですから、当然英語力が問われます。(泣)

しかし！この問題をクリアし、取得してしまおう！というのが本題です。

※ もしあなたが、手に職(家具職人、美容師、調理師、自動車整備士、)をもたれていらっしゃる  
のであれば逆にこのレポートを読んでいただく必要はありません。ご自身で現地へ行き仕事  
を探し永住権まで辿りつけるでしょう。逆に日本でサラリーマンをしていて手に職は無いし英  
語もダメという方はこのままお読みください。

英語の試験は IELTS(アイエルツ)といわれる試験で、スピーキング・リーディング・ライティング・リ  
スニングの4つ全て！から構成されていて、平均6.5ポイントを取得する必要があります。

※IELTS とは International English Language Testing System の略です。英国系  
の英語能力検定試験です。

結構、難しいのです。(泣)

一概に比較は出来ませんが、TOEIC で 950 点ほどの実力が必要といわれています。  
しかし TOEIC はスピーキング、ライティングは含まれていません。

IELTS(アイエルツ)は、読む・書く・聞く・話す、と全てあります。(泣)

若いころ留学経験があるという場合は別ですが、まともにこの試験に臨むのはお勧めしません。  
(素地があれば後はテクニックです。)

そこで、この英語の試験を受けたくないあなた！

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

試験が免除になる方法があります。

それは……

何かといいますと……

**「技能職で1年以上雇用されている場合には英語試験免除を考慮する」**  
という移民局の方針があります。  
ニュージーランド人経営の会社で1年間働けば、英語環境で1年も働けば英語力十分ということで英語試験が免除になり易いのです。

これを狙って永住権を申請します。

ニュージーランド人経営の会社で1年働けば……

**「英語の環境の職場で1年働いたので英語力はあるでしょう」**

と英語の試験(アイエルツ)が免除され易いのです。

(しかし担当官によっては英会話力を見るためにインタビューをする可能性もあります。)

※ ただし、日本人経営の会社の場合は免除にはなりません。(日本語環境ですので……)  
マネージャー職になれば可能性はあります。

ニュージーランド人経営の会社でないと、英語の試験は免除になりませんのでご注意ください。

## 永住権取得の流れ



## 取得のためのポイント換算表

---

具体的に申請の流れを見て行きたいと思います。

そもそも、何が永住権取得に必要なのか???

- ・ 仕事(現地での)
- ・ 職歴
- ・ 学歴
- ・ 資格
- ・ 英語力



大きく5つです。

仕事はあっても職歴がない。

資格も英語力もあるけど仕事がない(泣)

など...

個人によって事情は異なりますが、全てを満たす必要はありません。

永住権はポイント制になっていて、次表のようなポイント制になっていて、トータルで100ポイントあれば申請可能です。

下記のポイント表を計算しながら、「ポイントに達する為には何が必要なのか？」を見ていってください。



【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

Offer of skilled employment in New Zealand (ニュージーランドで仕事が内定している)	50
Current skilled employment in New Zealand for less than 12 months (すでに <u>12ヶ月未満</u> ニュージーランドで技能職として就職している)	50
Current skilled employment in New Zealand for 12 months or more (すでに <u>12ヶ月以上</u> ニュージーランドで技能職として就職している)	60

Work experience in skilled employment(技能職としての職歴)	
2年	10
4年	15
6年	20
8年	25
10年	30

Qualifications(学歴)	
Recognised undergraduate qualification(大学卒)	50
Recognised postgraduate qualification(大学院卒)	55

年齢	
20～29	30
30～39	25
40～44	20
45～49	10
50～55	5

Close family in New Zealand(ニュージーランドに親戚がいるか)	
Close family(親戚がいる)	10

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

申請者の状況	
Skilled employment（技能職としての雇用状況）	
In an identified future growth area（将来発展分野）	10
In an area of absolute skills shortage （非常に技術者が不足している分野）	10
In a region outside Auckland（オークランド以外）	10
Partner has a skilled job or job offer （配偶者も技能職で仕事が決まっている）	20

参考サイト <http://www.immigration.govt.nz/pointsindicator/>

**表**を見て頂ければお分かりになると思いますが……

ニュージーランドで専門職として仕事を持っている、もしくは就業予定があれば大きなポイントになります。

ただし、どんな職業でも良いというわけではありません。レストランのウェイトレス、ウェイターやお土産屋さんなどの販売スタッフでの申請は現時点の移民法ではとても困難です。

（販売スタッフでもマネージャー職になれば可能性はありますが、最終的な判断は移民局の担当者になります。）

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

■ Skilled Employment という職業リストについて

永住権の申請のためには専門職でなければいけないということでした。  
では、その専門職とはどのような職種でしょうか？？？

ニュージーランド政府はニュージーランドに貢献してくれる移民を求めていますので、そういった人を多く受け入れようとしています。

そこで作成したのが Skilled Employment といわれるリストで、このリストに載っている職業に永住権を与えたい、という方針です。

Skilled Employment(専門職)として移民局に認可される職種はこちらです。

<http://www.immigration.govt.nz/NR/rdonlyres/EDE93E50-160B-4732-8713-2181A340F91F/0/A/appendices.pdf>

(Appendix11 になります。)

一部ご紹介いたします

会計士  
鍼灸師  
航空エンジニア  
パイロット  
農業コンサルタント  
航空管制官  
麻酔専門医  
養蜂家  
水産養殖家  
建築家  
アートディレクター(フィルム、テレビ、ステージ)  
芸術の教師  
聴覚科学者  
作家



【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

法廷弁護士

畜産家

科学者

編集者(本、記事)

植物学者

心臓専門医

心胸外科医

キャリアカウンセラー

地図製作者

化学者

保育所マネージャー

指圧療法師

土木技師

臨床心理士

シェフ

ピアノ調律士

ウェブサイト作成・デザイン



↑ アメリカズカップにて

こういった職業であれば技術職として認められますので、永住権を申請できます。

(上記の職業は一部です。ご自身が希望している申請職種があればメールにてお問い合わせください。)

※有料版ご購入の方のみのサービスとなります。

しかし、ただニュージーランドで専門職についているだけではダメなのです。(泣)

以下の条件、どちらかを満たさなければいけません。

①ニュージーランドでの仕事が日本での職歴が結びついている。

もしくは

②関連する職歴を持っていることが必要となります。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

例えば、日本でコンピューターの仕事をしていたら、ニュージーランドでの仕事もコンピューター関係でないとポイントにはなりません。

え、日本での職歴はありません？

そうですか・・・(泣)

では学歴と関連があればポイントになります。

skilled Employmentに必要な学歴資格や職歴の最低条件をこちらの AUS－NZ 職種分類表を参考に判断致します。

<http://www.stats.govt.nz/NR/rdonlyres/4109C9E6-EECB-4FC3-B48A-A7C8A37E90A7/0/NZSCO991.pdf>

全部英語ですね・・・

(職種をご連絡いただければ個別にご回答させていただきます。こちらまでご連絡ください  
[nzjiro@gmail.com](mailto:nzjiro@gmail.com) )

※有料版ご購入の方のみのサービスとなります。

しかし、職歴は申請の際、重視されますので、きちんと作られることをお勧めいたします。  
職種にもよりますが、3年以上の職歴はないとポイントにはなりませんのでご注意ください。

入力してエンターを押すと職業がどのレベルか分かります。

<http://www.abs.gov.au/ausstats/abs@.nsf/Latestproducts/1220.0Search02006?opendocument&tabname=Summary&prodno=1220.0&issue=2006&num=&view=>

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

例えば・・・

Chef(シェフ)を入力すると、

以下のような説明が出てきました。

---

In New Zealand:

NZ Register Diploma (ANZSCO Skill Level 2)

At least three years of relevant experience may substitute for the formal qualifications listed above. In some instances relevant experience and/or on-the-job training may be required in addition to the formal qualification.

**Tasks Include:**

- planning menus, estimating food and labour costs, and ordering food supplies
- monitoring quality of dishes at all stages of preparation and presentation
- discussing food preparation issues with Managers, Dietitians and kitchen and waiting staff
- demonstrating techniques and advising on cooking procedures
- preparing and cooking food
- explaining and enforcing hygiene regulations
- may select and train staff
- may freeze and preserve foods

- 
- 経験3年以上必要ですよ
  - 冷凍して保管する技術
  - スタッフをトレーニングする技術
  - 衛生管理できること
  - マネージャーや栄養士他スタッフと準備する能力があること

などが出てきました。これがシェフで申請する際に、必要な能力というわけなんですね。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

※職業分類表について(前出の表)

移民局は一般技能者が移住するにあたって必要な学歴資格や職歴の最低条件を、AUS-NZ 職種分類表という表で確認します。これはニュージーランドとオーストラリア両国政府により作成された職業リストなんですね。このリストには、両国における約 1000 種類もの職種がリスト化されており、それぞれの職務内容のほか、必要とされる資格や職歴年数も明記されています。

申請希望の職種については個別にご相談ください。  
調査して回答させていただきますね！

ニュージーランドでの仕事(Skilled Employment)が過去の職歴、又は学歴資格の少なくともどちらかに関連していなくてはポイントになりません。

(注意)もし、Skilled Employment のリストに載っていない職業であれば、いくら仕事を持っていたとしても永住権の申請はできません。

そして審査に通れば「永住権獲得！」となります。

では、次に資格等の条件を見ていきましょう。

■ 年齢制限

年齢ですが、20歳～29歳がもっとも高い点数を得られます。技能移民部門では年齢制限があり、55歳までしか受け付けてもらえません。2次本選申請段階で56歳になってしまうと、申請は不可能になってしまいます(泣)

その場合は、子供に永住権を取得させ、子供のサポートで永住権取得という方法がありますね。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

■ 資格

永住権の申請はポイント制ですが、大きくポイントを稼げるのが、4年生の大学を出ているかどうかです。

日本の4年生の大学を卒業していれば、50ポイントが与えられます。

しかし、ニュージーランド移民局が日本すべての大学を把握しているわけではありません。

移民局の方でも日本の大学リストというものを持っていますが、そのリストにない場合は、別途 NZQA というニュージーランドの資格認定局に申請することになります。

※NZQA とは New Zealand Qualifications Authority の略です。(ニュージーランドの資格認定局という感じです。)NZQA は NZ 政府機関で学校や資格を規定したり認定したりします。、

こちらのリストに掲載されていない場合、NZQA(ニュージーランド資格認定局のようなところ)に資格の認定をしてもらう必要があります。また、大学院を卒業している場合は、学士号より5ポイント余分に取得できます。

他、資格をもっている方も、ポイントを得ることができます。自動車整備士、配管工、製菓職人、調理師など、資格の種類によってポイントになりますので、NZQA より海外資格査定を受けてください。(これらの資格の証明には、専門学校の卒業・成績証明書、国家資格の証書を用意してください)。

■ レファレンスレターについて

欧米社会ではリファレンス・レターと呼ばれる推薦状をよく利用します。就職の際には前の上司から勤務態度や人柄などを推薦してもらう手紙をよく書いてもらうんですね。

例えば、

- ・ 勤務態度は真面目でしたよ
- ・ 人柄はとてもよく、他従業員と仲良くやりました。

などといった内容です。



【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

只の推薦状なのですが、日本人の中には、「保証人か！？」という方がいます。  
私の上司も言っていました。(汗)

そこは「只の推薦状ですよ」と理解をして頂いてください。  
※ 普段から良い関係を作っておくことが大切です！

復習ですが・・・  
永住権申請では日本での職歴とニュージーランドでの仕事に関連性がないといけない、ということでした。

しかし、日本での仕事と、ニュージーランドでの仕事に**関連性があまりない**方がいらっしゃいます。  
**そんな時はどうするか??**

**日本の元上司に一筆書いてもらうことでクリアしやすくなる可能性があります。**

レファレンスレター(推薦状)は  
「申請者の人柄・勤務態度などを保証しますよ。」  
というのですが、

元上司に  
「業務内容は〇〇で、仕事のスペシャリスト！」  
「〇〇業務に精通し、取引先からも高い評価を得ていました。」  
と書いてもらうと移民局の印象も違ってきます。

前の職場の上司だけでなく、以前取引のあった取引先や・友人・知人・お隣さん・学校の先生にも  
お願いしてください。そのためにも出来る限り日頃から仲良くしておくことが必要ですね。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

繰り返しますが...

永住権申請には **Skilled Employment** と呼ばれる職種で仕事を見つけなければいけません。

それ以外だとポイントになりません。

またそれが日本での職歴を結びついていなければいけません。職歴がなければ、**Skilled Employment** に関連する学歴が必要になります。

※ Skilled Employment とは NZ 移民局が専門性や技術性があると判断した職種になります。



## 提出書類について

---

申請書類ですが、

永住権申請書 (Application Form for Residence)  
パスポートコピー  
パスポートサイズ写真  
出生証明書 (Full Birth Certificates、日本には出生証明書は無いので戸籍謄本、英訳付き)  
申請料 (Application Fee)  
健康診断書 (Medical Certificates)  
性病証明書 (Venereal Disease Reference Laboratory Tests)  
レントゲン写真 (X-ray Certificates)  
犯罪歴証明書 (Police Reports)  
英語能力証明書 (IELTS Certificate)  
職歴証明書 (Work Experience Evidences)  
学歴証明書・成績証明書 (Certificates of Degree)  
警察証明書 お住まいの警察署で発行してもらえます。

### ■ 警察証明書の取得方法

ニュージーランドで取得するには日本領事館に申請することになります。  
NZでの滞在期間が2年以上になる場合に必要  
日本で取得する場合はお住まいの警察署で取得できます。

### ■ ニュージーランドでの納税証明書

職歴がフルタイムであること証明するため、またポジションが Skilled なものであることを確認するため、納税証明書は提出すべきです。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

■ 日本での納税証明書

納税証明は会社からの源泉徴収表となります。これは、日本で所属していた会社に頼むと、通常は送ってくれます。但し日本語なので、英訳の必要があります。翻訳会社に頼んでも良いのですが、自分で翻訳した書類を作り、それに会社の判やサインを貰っても大丈夫です。

■ 健康診断書

NZでの滞在期間が2年以上になる場合に必要。健康診断は有効期限があるので、書類提出の一週間前に最後に用意しましょう。

■ 求人広告

永住権申請の前に、1年間就労し英語試験の免除を狙わなければいけません。  
ところが、どこの国でもそうですが、まずは自国民の雇用を守ろうとしますね。  
失業率が高いときに外国人を受け入れようとはしません。

そこで、なぜ、ニュージーランド人でない外国人である日本人をわざわざ雇う必要があるのかを証明しなければいけないんです。

具体的には、  
雇用主からのレター(この仕事は日本人でないと出来ない)旨を伝えます。

しかし、移民局はこれでは納得しないことがよくあります。

「自国民には出来ない技術職に関しては労働ビザを発給し、働いてもらいましょう。」

というのがワークビザなんですね。

ニュージーランドの移民局も、NZ人の雇用を奪うような仕事にはワークビザは出たがりません。これは、自国民の雇用を確保する事が、国の優先課題だからです。これは何処の国でも基本的に同じですね。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

しかし、NZ人では出来ない、あるいは就業困難な職種があります。  
そう言った「NZ人ではその仕事をする能力のある者がいない場合」にワークビザが発給されます。

例えば、レストランやお土産屋ですと、NZ人でも十分執り行える職種、NZ人で十分人材が確保されると判断され、ワークビザが発給されないこともあります。

NZ人ではその仕事は出来ない、もしくは困難であると言う点をアピールすることが大切です。

ビザ申請の際には、ニュージーランド人には出来ない仕事だから、外国人である日本人を雇用したいと説明しなければいけません。

**その際に、利用するのが求人広告を出すということです。**

新聞に求人広告を出して、その結果、「募集しても適正な人材がいなかったので日本人であるAさんを雇い入れたいんです」と移民局に説明が出来るようにするのですね！

広告出して求人募集してください。

移民局の方へ、

「適任者がいなかった所以日本人の〇〇さんを雇いたいんです」

と移民局いうことができるんですね。

とにかく移民局もお役所ですから、「広告だして求人募集しましたか？」とお決まりのことを聞いてきます。

逆にステップをきちんと踏めばスムーズに行くということです。

求人広告はこちらから申し込みます。

<http://classifieds.nzherald.co.nz/>

ワークビザ・永住権両方とも申請する際は広告を出すようにしてください。(3回以上は広告出すことをお勧めいたします。)

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

移民局への提出書類は、移民局の担当官が納得できる形に修正する必要があります。（一度、移民局へ提出した書類は記録として残ってしまいます。労働ビザを申請する際には永住権の申請のことも踏まえ提出書類を整理する必要があります。）

繰り返しですが、（重要）

技能移民部門でもっとも重要なのは技能移民として十分な仕事ですよ、と移民局に認めてもらうことです。

移民局がもっとも重視するのは、

**雇用契約書の業務内容が実際の仕事と一致しているか、ということです。**

例えば 会計士として永住権を申請しているのに業務内容がお店の販売員だとダメですね！

※お店の販売員は技能職とは認められません。この仕事でいくら長く働いても永住権の取得にはつながりません。（泣）



↑ オークランド郊外の桜（11月撮影）

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

- ・ 販売員
- ・ ツアーガイド
- ・ レストランウェイター、ウェイトレス
- ・ クリーナー
- ・ マッサージセラピスト

このような仕事は専門職としては認められません。

ただマネージャー職になれば可能性はあります。その際には雇用契約書にマネージャーと記載されてください。そうすれば申請可能です。(日本人経営の会社である限り、英語の試験は必須ですが・・・)

「でも、お店にはもうマネージャーがいて、空はありません・・・(泣)」

その場合は、他の役職が使えるか考えてみてください。

店舗マネージャーにはちょっとなれない、でも他の役職は使えないか???

前出の移民局が認める専門職(Skilled Employment)のリストには、下記のような職種も載っています。

Marketing and Sales Manager、  
Retail Manager、  
Customer Service Manager

これらの役職は技能移民として認められています。

ですので、例えば店舗のマネージャーにはなれないとしても、他の役職につくことができれば永住権の申請が可能なのですね。

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

ダメなら他の職種で申請できないか検討する！

コンピューター関係の仕事でも「Internet Webmaster」というよりは「Marketing Maneger Japanese Section」というようにマネージャーという肩書き、そして日本のマーケット担当だということをアピールすれば担当官の受けが良くなります。

「もしかして雇用主がとりあえず雇用契約書にそのように書いてくれればよいの？」

と思っていますか？

半分その通りです。(笑)

そのために雇用主とは日ごろから仲良くしなければいけないのです。

「ちょっと永住権取得のためにこんなポジションが必要なんですよ～」

「よっしゃ、なんとかマネージャーにしてやろう！」

という関係作りが大切ですね。

永住権の申請はつまり、

日本での職歴と業務内容と雇用先での業務内容とをうまく関連付けて、技能移民のリストに入った役職に見合う形に書類を作っていく作業なのです。

しかし、移民局は電話等で雇用主に聞き取り調査も行いますし、きちんと就業することがあくまで肝要です。ホームページ作成などは在宅でも可能ですね。

そして、業務内容と、年収など詳細を含んだ、雇用契約書の内容が技能移民であると納得できる



【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

内容でなければならないのです。

また移民局が重視するのは・・・

ニュージーランドで雇用される仕事の内容と、日本の学歴もしくは日本の職歴は関連してなければいけません。

(両方あればよいですが、どちらかひとつでもクリアできるでしょう。)

雇用契約書の内容は技能部門での永住権申請において一番重要な部分を占めます。

日本での職歴証明書も、NZ での雇用先の役職、業務内容と類似・同様のものとして作成する事が大切です。この作業にも日本の雇用主(上司・責任者)の方からの協力が必要になります。

例えば・・・

コンピューター修理の仕事で永住権申請するなら、「日本でもその仕事に就いていましたよ」と日本の雇用主から職歴証明書やレファレンスレター(推薦状)を書いてもらわなければいけません。

さて！！

そうやって出来上がった書類は透明のクリアファイルに入れて提出するのが良いですね

担当官も見やすいですからね！(高感度 UP です)



## 英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

[illegible][illegible]

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

以上、いかがだったでしょうか？

ダイジェスト版の為、一部しかご紹介できませんでしたが、さらに詳しい情報はこちらから  
(特典で履歴書診断もついています)



英語が苦手でも海外永住権を手に入れる方法 本編と特典はこちらから  
<http://www.nzeiju.com/>

## 追伸

### ビジネスパートナー大募集！

山下と一緒にニュージーランド不動産投資・移住セミナーをやりませんか？

ニュージーランドから山下があなたの地元でセミナーを開催したいと思っています。

お願いしたいこと！

- ・ニュージーランド不動産投資・移住セミナーに参加者募集をお願いします。
- ・セミナー会場の準備をお願いします。



セミナー参加費は一人5000円としますが、参加者が10人いるとすれば5万円になります。

会場費を除いた金額から7割を報酬として受け取って頂き、

残り3割を私が頂きます。

20人、30人と増えていけば報酬も増えていきますね♪

エリアは九州から関東までです。今のところ(汗) 私の拠点が広島なので……

著者 プロフィール

---

大学卒業後、中小人材派遣会社に就職。27歳にて営業所長(秋葉原営業所)となり、月間売り上げ3000万円の営業所に育てる。その後、リクルートへ転職。

住宅情報事業仲介部の所属となり、大手不動産会社から、街の不動産会社を担当。

しかし、日本の不動産業界は先細りになると判断し、若く成長が見込める国でビジネスをしようとニュージーランドへ渡る。現在は、ニュージーランド不動産販売資格(日本でいう宅建)を取得し、日本からの不動産投資のお客様をサポート。ニュージーランド不動産投資の魅力や将来性を分かりやすく伝えるセミナーは大変好評。

---

～読者さんからの感想を頂きました～

**英語が不得意でも申請ができるというのは、驚きを通り越して「ウソ～！！」でした。**

永住取得マニュアル楽しませていただきました。永住権とパスポートの関係や、永住権を申請するにも色々な方法があることがわかり驚きました。

また、英語が不得意でも申請が出来るというのは、驚きを通り越して「ウソ～！！」でした。（マニュアルの中でも日常生活に必要なので勉強は必要ということは書いてありましたが、申請する時点ではそこそこで大丈夫みたい？というのがびっくりでした。）

通してみると、移住とか、永住権とか、遠い異世界の話のようだったのが、一つずつ問題をクリアしていけば、もしかして私にも手の届く話になってくれるのかも？という現実味を帯びさせてくれる指南書として読みやすくてとても良いと思います。

1. 若者で(30代位までの方)、高学歴で、日本の未来が暗いと思っている方
2. 日本とニュージーランドの架け橋になってやる！という理想に燃えている方
3. 手に職があって、スローライフに憧れている方

に特にお勧めかと思います。

手にとれば、夢を夢のままではなく、現実近づける第一歩になると思います。

M 様

**永住権への抜け目ないルートが魅力的ですね。**

私は、7才4才の子供がいる主婦です。

ニュージーランドののんびりとした雰囲気にあこがれて、永住権についての書籍もこれまでに何冊か読んだことがあります。

しかし、今回ほど自分の場合はどうだろう？？と真剣にメモをとりながら読んだのはありませんでした。

真剣になった理由のひとつは、「英語ができない、キャリアがない、けれど永住権がほしい(笑)」という著者の心配しているタイプの人間だったからなのですが、著者の読者目線（庶民

【ザ・レジデンス】  
英語が苦手でも海外永住権を取得する方法

目線といいますか・・・)の優しい語り口と経験からくる永住権への抜け目ないルートが魅力的だからだと思います。

最後まで飽きることなく読むことができました。

二人の子供を持つ私としては、帰国子女枠の考え方も非常に新鮮でした。また、履歴書無料診断が嬉しいです。

夫が申請した場合、私が申請した場合どちらも相談に乗っていただきたいと思っています。これからもお付き合いをよろしくお願いします。

横浜市在住 30代主婦

さらに詳しい情報は



英語が苦手でも海外永住権を手に入れる方法 本編と特典はこちらから  
<http://www.nzeiju.com/>

## 追伸 1

このダイジェスト版は**再配布可能レポート**となっております。  
お知り合い、お友達にご自由にお配りください。

## 追伸 2

先着30名様にスカイプにて**無料履歴書診断**をさせていただきます。

どんな職種が有利？

資格は必要？

などなんでもお尋ね下さい。

スカイプ ID 「norakosan」

